



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所 東・福  
 コード番号 1959 URL <http://www.kyudenko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	221,858	7.8	17,162	16.5	18,412	12.0	12,431	16.2
28年3月期第3四半期	205,887	△2.7	14,726	51.2	16,446	51.7	10,698	57.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 13,746百万円( 26.6%) 28年3月期第3四半期 10,857百万円( 62.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	184.01	174.76
28年3月期第3四半期	162.78	150.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	271,138	131,106	47.7
28年3月期	262,040	113,199	42.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 129,256百万円 28年3月期 111,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	9.2	29,000	15.1	31,200	13.2	21,000	17.3	308.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	70,089,941株	28年3月期	66,039,535株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	19,152株	28年3月期	391,045株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	67,557,521株	28年3月期3Q	65,721,019株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	10.3	27,000	15.4	28,700	13.2	19,500	18.2	286.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国の経済は、個人消費に力強さを欠いたものの、輸出や生産に持ち直しの動きが見られ、また、円安の進行を追い風とする企業収益の改善も相まって、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような中、建設需要は、民間設備投資並びに公共投資の底堅い動きに加え、東京五輪関連施設や首都圏を始めとする都市再開発の進展など、引き続き好調に推移いたしました。

この経営環境のもと、当社グループは、アフターサービス体制の充実を土台とした中・小型工事の拡大や首都圏における大型工事の着実な受注を始め、コア事業である電気・空調管工事の受注拡大に総力を挙げるとともに、引き続き再生可能エネルギー関連工事の受注にも積極的に取り組んでまいりました。

また、関連・協力会社との連携強化や施工要員の適材配置など、施工体制の整備・強化を進め、工事量の増加に対応するとともに、工事採算性の向上に向けた取り組みに全力を傾注いたしました。

以上のような事業運営の結果、当第3四半期の業績は下記の通りとなりました。

## 〔連結業績〕

工事受注高	2,859億44百万円	(前年同期実績	2,701億31百万円)
売上高	2,218億58百万円	(前年同期実績	2,058億87百万円)
営業利益	171億62百万円	(前年同期実績	147億26百万円)
経常利益	184億12百万円	(前年同期実績	164億46百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	124億31百万円	(前年同期実績	106億98百万円)

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、売掛債権の回収による受取手形・完成工事未収入金等が減少しましたが、手持工事の進捗に伴う未成工事支出金の増加及び投資有価証券の取得などから、前連結会計年度末に比べ、90億97百万円増加し、2,711億38百万円となりました。

負債合計は、手持工事の進捗に伴い、未成工事受入金が増加しましたが、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少及び新株予約権の権利行使による転換社債型新株予約権付社債の減少などから、前連結会計年度末に比べ、88億9百万円減少し、1,400億31百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払による減少などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加並びに新株予約権の権利行使に伴う新株の発行による資本金及び資本剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ、179億7百万円増加し、1,311億6百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、輸出・生産の改善や個人消費の持ち直しなどを背景に、引き続き回復基調で推移するものと予想されます。

建設業界におきましては、底堅い民間設備投資や首都圏を始めとする都市再開発の進展、補正予算執行に伴う公共投資の増加など、建設需要は堅調に推移する見通しである一方、東京五輪関連投資の本格化などに起因する、さらなる労働者不足や建設コストの上昇など、課題の拡大も想定されます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画(2015年度～2019年度：5カ年計画)に基づき、アフターサービス体制の充実、大都市圏における受注拡大、徹底した品質の確保と収益力向上、施工戦力の充実強化など、さらなる飛躍に向けた取り組みを着実に進めてまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表した数値から変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は、軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	28,973	23,574
受取手形・完成工事未収入金等	90,858	81,501
有価証券	307	162
未成工事支出金	6,405	15,418
商品	720	1,686
材料貯蔵品	538	1,229
繰延税金資産	2,961	2,968
その他	4,981	9,898
貸倒引当金	△4	△5
流動資産合計	135,742	136,435
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,261	31,167
土地	28,262	28,374
その他(純額)	23,755	25,532
有形固定資産合計	83,279	85,074
無形固定資産		
のれん	1,556	1,176
その他	1,012	927
無形固定資産合計	2,568	2,104
投資その他の資産		
投資有価証券	31,903	39,541
長期貸付金	483	505
繰延税金資産	4,540	3,780
その他	4,273	4,499
貸倒引当金	△750	△802
投資その他の資産合計	40,450	47,524
固定資産合計	126,298	134,702
資産合計	262,040	271,138

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,369	59,467
短期借入金	2,957	10,154
未払法人税等	6,511	1,996
未成工事受入金	9,874	17,938
賞与引当金	-	4,197
工事損失引当金	52	49
その他	9,280	5,929
流動負債合計	97,045	99,733
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	9,997	1,943
長期借入金	16,213	14,969
リース債務	1,999	2,286
役員退職慰労引当金	241	223
退職給付に係る負債	21,310	18,626
その他	2,034	2,248
固定負債合計	51,795	40,297
負債合計	148,841	140,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	11,591
資本剰余金	7,891	11,670
利益剰余金	101,173	109,834
自己株式	△611	△8
株主資本合計	116,355	133,088
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,117	3,014
繰延ヘッジ損益	△234	△78
為替換算調整勘定	319	△32
退職給付に係る調整累計額	△7,384	△6,736
その他の包括利益累計額合計	△5,182	△3,832
非支配株主持分	2,026	1,850
純資産合計	113,199	131,106
負債純資産合計	262,040	271,138



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	193,920	212,981
その他の事業売上高	11,966	8,877
売上高合計	205,887	221,858
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	165,786	181,828
その他の事業売上原価	10,280	7,008
売上原価合計	176,066	188,836
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	28,134	31,152
その他の事業総利益	1,686	1,868
売上総利益合計	29,820	33,021
販売費及び一般管理費	15,094	15,859
営業利益	14,726	17,162
<b>営業外収益</b>		
受取利息	52	60
受取配当金	495	756
持分法による投資利益	307	5
受取賃貸料	282	248
受取保険金及び配当金	514	366
その他	432	343
営業外収益合計	2,084	1,780
<b>営業外費用</b>		
支払利息	282	286
為替差損	45	140
その他	36	103
営業外費用合計	364	530
経常利益	16,446	18,412
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	40	37
投資有価証券売却益	88	20
特別利益合計	128	58
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	182	93
投資有価証券売却損	4	-
投資有価証券評価損	58	7
子会社株式売却損	-	42
その他	0	-
特別損失合計	245	143
税金等調整前四半期純利益	16,329	18,327
法人税等	5,577	5,861
四半期純利益	10,752	12,466
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,698	12,431

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	10,752	12,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	889
繰延ヘッジ損益	-	156
為替換算調整勘定	△303	△421
退職給付に係る調整額	365	648
持分法適用会社に対する持分相当額	0	6
その他の包括利益合計	105	1,280
四半期包括利益	10,857	13,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,851	13,781
非支配株主に係る四半期包括利益	5	△34

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債に付された新株予約権の権利行使により、新株の発行と自己株式の処分を行い、資本金36億89百万円、資本剰余金37億57百万円がそれぞれ増加し、自己株式6億6百万円が減少しております。

## 4. 参考

## 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成29年3月期第3四半期の個別業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

## (1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	203,414	9.6	15,063	10.8	16,643	10.2	11,525	16.7
28年3月期第3四半期	185,531	△2.1	13,598	54.0	15,097	52.3	9,879	65.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	170.55	161.99
28年3月期第3四半期	150.28	138.76

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	244,715	116,771	47.7
28年3月期	236,106	99,946	42.3

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 5. 補足情報

## (1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		当四半期連結累計期間 (28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	36,450	17.7	37,332	16.8	882	2.4
屋内線工事	108,837	52.9	112,844	50.9	4,007	3.7
空調管工事	48,633	23.6	62,803	28.3	14,170	29.1
設備工事業計	193,920	94.2	212,981	96.0	19,060	9.8
その他の事業	11,966	5.8	8,877	4.0	△3,089	△25.8
合計	205,887	100	221,858	100	15,971	7.8

## ②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		当四半期連結累計期間 (28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	37,060	13.7	37,951	13.3	890	2.4
屋内線工事	156,379	57.9	168,630	59.0	12,250	7.8
空調管工事	76,691	28.4	79,362	27.7	2,671	3.5
合計	270,131	100	285,944	100	15,812	5.9

## ③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間末 (27.12)		当四半期連結累計期間末 (28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,373	0.6	1,462	0.5	89	6.5
屋内線工事	164,245	68.8	218,278	72.1	54,032	32.9
空調管工事	72,976	30.6	82,949	27.4	9,972	13.7
合計	238,594	100	302,690	100	64,095	26.9

## ④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		当四半期連結累計期間 (28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	33,846	17.5	34,733	16.3	886	2.6
一般得意先	160,073	82.5	178,247	83.7	18,173	11.4
合計	193,920	100	212,981	100	19,060	9.8

## ⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (27.4~27.12)		当四半期連結累計期間 (28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	34,584	12.8	36,199	12.7	1,614	4.7
一般得意先	235,547	87.2	249,745	87.3	14,198	6.0
合計	270,131	100	285,944	100	15,812	5.9

## ⑥通期(29年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	51,000	51,000
屋内線工事	182,000	219,000
空調管工事	92,000	95,000
設備工事業計	325,000	365,000
その他の事業	15,000	
合計	340,000	

## (2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

部門別	前年同四半期(27.4~27.12)		当四半期(28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	35,468	19.1	36,166	17.8	698	2.0
屋内線工事	104,840	56.5	109,113	53.6	4,272	4.1
空調管工事	43,989	23.7	57,154	28.1	13,164	29.9
計	184,298	99.3	202,434	99.5	18,135	9.8
兼業事業売上高	1,233	0.7	979	0.5	△253	△20.5
合計	185,531	100	203,414	100	17,882	9.6

## ②工事受注高

部門別	前年同四半期(27.4~27.12)		当四半期(28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	35,925	14.4	36,822	13.5	896	2.5
屋内線工事	147,423	59.1	159,786	58.5	12,363	8.4
空調管工事	66,000	26.5	76,281	28.0	10,280	15.6
合計	249,349	100	272,890	100	23,540	9.4

## ③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(27.12)		当四半期末(28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	933	0.4	1,034	0.4	101	10.9
屋内線工事	157,410	71.6	215,639	73.7	58,228	37.0
空調管工事	61,577	28.0	75,825	25.9	14,248	23.1
合計	219,921	100	292,500	100	72,578	33.0

## ④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(27.4~27.12)		当四半期(28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	33,194	18.0	34,009	16.8	815	2.5
一般得意先	151,104	82.0	168,424	83.2	17,320	11.5
合計	184,298	100	202,434	100	18,135	9.8

## ⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(27.4~27.12)		当四半期(28.4~28.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	33,860	13.6	35,428	13.0	1,568	4.6
一般得意先	215,489	86.4	237,462	87.0	21,972	10.2
合計	249,349	100	272,890	100	23,540	9.4

## ⑥通期(29年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	50,000	50,000
屋内線工事	178,500	215,000
空調管工事	80,000	85,000
計	308,500	350,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	310,000	